

青森県 商工会報

特産品ショップあおもり三昧 <http://www.aomorizanmai.com>

発行: 青森県商工会連合会

編集: 広報編集委員会

青森市新町2丁目8-26

県火災共済会館5F

TEL 017-734-3394

FAX 017-773-7249

全国統一キャッチフレーズ ～商工会は 行きます 聞きます 提案します～



平成二十二年五月二十五日青森市 青森国
際ホテル「萬葉の間」において平成二十二年
度青森県商工会連合会通常総会が開催された。冒
頭の挨拶の中で、今会長より、世界的な金融危
機以降、世界経済は景気後退に陥り、わが国経
済も低迷が続く中、政府は財政支出の拡大並び
に中小企業向けの手厚い金融施策を実施して
いるが、県内経済は個人消費、雇用情勢におい
ても引き続き厳しい状況にあり、特に私ども商
工会地域は、業況の急激な悪化や、後継者不足
等により、小規模事業者の廃業も進んでいる。
当連合会としても、巡回訪問の強化を掲げ、経
営相談の充実を図るべく国の地域連携拠点事
業を受託し、小規模事業者の経営力向上、円滑
な事業継承、農商工連携等の支援に努めた。

平成二十二年 度通常総会 全議案原案通り承認

また、県の「商店街実態調査事業」を受託
し、商店街の現状把握と、先進的な取組や
課題を抽出した。提案型地域活性化事業で
は農商工連携、新幹線開業対策事業等を提
案した。今後、県下四十三商工会と共に会
員の皆様に満足いただける商工会を目指し
地域経済団体としての商工会の地域貢献を
積極的に周知していきたい旨述べた。その
後、役員功労者等への表彰状・感謝状の贈
呈が行われた。

今回提出された、第一号議案「平成二十
一年度事業報告並びに収支決算書承認の
件」第二号議案「平成二十一年度商工貯蓄
共済事業報告並びに特別会計損益計算書承
認の件」第三号議案「借入金最高限度額決
定の件」について慎重に審議が行われ原案
通り承認された。第四号議案「役員補充選
任の件」では、理事に鶴田町商工会の藤田
努会長が補充選任された。総会終了後に行
われた懇親会では、三村申吾青森県知事は
じめ県関係者や各種関係機関から多くの来
賓のご臨席を賜り、和やかな雰囲気の中で
親交を深めた。

平成二十二年
度重点事業臨時総会に
おいて承認される

一、商工会地域力の再活性化支援

- ① 農商工連携による地域資源の活用と販路開拓情報発信の推進
- ② 東北新幹線全線開通を契機とする地域活性化の推進
- ③ 地域商店街の再生活性化支援
- ④ 地域貢献アピールプランの策定・実施支援

二、経済危機克服に向けた中小・小規模企業への支援

- ① 「中小企業応援センター」参画と経営力向上支援
- ② 経済危機を生き抜く中小・小規模企業支援強化

三、商工会組織の強化推進・支援

- ① 巡回訪問の強化
- ② 会員増強・商工会財政力の強化
- ③ 商工会合併・広域連携の推進
- ④ 役職員の資質向上



三村知事のご祝辞

会長表彰被表彰者御芳名

【感謝状贈呈】

一 退任会長

山口 孝一（尾上町商工会）

木村 銀一（碓ヶ関村商工会）

二 感謝状贈呈商工会

商工貯蓄共済

・純増加入口数優良

・純増加入率優良

医療保障特約型

・純増加入口数優良

福祉共済

【青森県商工会連合会長被表彰者名簿】

一 役員功労者

外ヶ浜町商工会

野村 甚左衛門（会長）木浪 和英（理事）

佐藤 友丈（理事）中川 勝年（理事）

田中 文治（理事）金澤 清人（理事）

深浦町商工会

石村 修一（理事）山下 鉄美（理事）

藤崎町商工会

三浦 茂（理事）鎌田 兼視（理事）

古川 文光（理事）岩崎 光男（理事）

菊池 義人（理事）佐藤 政文（理事）

永澤 俊之（理事）

田舎館村商工会

山本 嘉徳（理事）中村 博美（理事）

斉藤 鈴子（理事）

十和田湖商工会

高瀬 秀幸（理事）

東通村商工会

川村 敏博（理事）江刺家 盛雄（理事）

五戸町商工会

金澤 孝吉（会長）木村 晃子（理事）

村下 萬（理事）

田子町商工会

小島 喜久男（理事）沢森 正（理事）

南部町商工会

八木田 憲司（副会長）山田 賢司（専務理事）

中山 三郎（理事）新井山 美智子（理事）

久保田 憲一郎（理事）川井 日出雄（理事）

山田 健二（理事）掛端 正美（理事）

杉中 清幸（理事）田島 豪（理事）

立花 一雄（理事）中村 正寿（理事）

久慈 明彦（理事）夏堀 千賀子（理事）

坂本 一雄（理事）

二 青年部・女性部功労者

深浦町商工会青年部

岡田 彰男（部長）兵藤 剛（常任委員）

田舎館村商工会青年部

田澤貴教（常任委員）小野智史（副部長）

鈴木誠（部長）葛西僚（常任委員）

葛西優（常任委員）

五戸町商工会青年部

奥山 正一（監査委員）北 恵太郎（副部長）

佐々木 隆博（部長）前川原 規幸（常任委員）

外ヶ浜町商工会女性部

浜谷 桂子（部長）越田 ちさ子（監査委員）

金澤 てる子（副部長）

十和田湖商工会女性部

鈴木 せつ子（副部長）

南部町商工会女性部

新井山 美智子（常任委員）立花 四二子（常任委員）

内澤 葉子（常任委員）工藤 登茂子（常任委員）

越後 文子（常任委員）櫛引 智恵子（常任委員）

西舘 愛子（常任委員）照井 昭子（常任委員）

明戸 紀子（常任委員）山道 今子（常任委員）

中村 てい（常任委員）

三 優良常勤職員

上北町商工会 洞内昭義（経営指導員）

向井千加子（記帳専任職員）

東通村商工会 田中明子（補助員）

南部町商工会 水梨光（記帳専任職員）

四 事業協力功労者

月舘 隆子（南部町）

平成22年度 青森県商工会青年部連合会通常総会



挨拶する大槻会長



退任商工会青年部長

福士 和利（尾上町） ※合併に伴う

平山 純一（碓ヶ関村） ※合併に伴う

（敬称略、カッコ内は商工会名）

平成二十二年五月十一日、青森市アラスカ会館「ダイヤモンドの間」において平成二十二年青森県商工会青年部連合会通常総会が開催された。出席者数は三十四名（うち代理人出席五名）

総会の開催に先駆け、合併による退任商工会青年部長を紹介し、出席した退任部長へ、大槻会長より感謝状が贈呈された後、司会者より新任商工会青年部長が紹介された。

大槻淳会長の挨拶の後、橋本竜部長（六ヶ所村）が議長となり、平成二十一年度事業報告並びに収支決算承認について他、全三議案が原案通り満場一致で承認された。本年度は昨年度に継続事業として実施してきたチャレンジショップ事業を青森県大会として青森市で開催する。

総会終了後に行われた懇親会には長尾県議会議長をはじめ各関係機関から多くの来賓のご臨席をいただき親睦を深めた。



長尾県議会議長のご祝辞

平成22年度 青森県商工会女性部連合会通常総会 ～気くばり隊結成！！～



挨拶する中美会長

退任商工会女性部長

今井 静子（尾上町） ※合併に伴う
鈴木 初恵（碓ヶ関村） ※合併に伴う
谷内 ミツ（上北町）

新任商工会女性部長

坂本 ちま子（上北町）
（敬称略、カッコ内は商工会名）

平成二十二年五月十二日、青森市アラスカ会館「ダイヤモンドの間」において平成二十二年度青森県商工会女性部連合会通常総会が開催された。出席者数は四十一名（うち代理出席七名）。総会の開催にあたり、長期において女性部長として活躍されてきた方へ感謝状が贈られた。中美久里子会長の挨拶の後、鳴海アキ部長（つがる市）が議長となり、平成二十一年度事業報告並びに収支決算他全議案が原案通り満場一致で承認された。



気くばり隊信条を読み上げる宮本隊長（深浦町）

本年度は、県下統一事業として地域振興支援事業（地区毎の伝統的な食文化や郷土料理等を継承するための事業や、特産品等の開発及び活用についての調査・研究事業）を実施する。また、当日は、気くばり隊結団式が行われ、東北新幹線全線開業イベントをはじめ県外での研修に合わせた青森県の PR 活動を実施し、気くばり隊一丸となり、お客様にもてなしていくことを宣言した。

総会終了後に行われた懇親会には下田敦子参議院議員をはじめ各関係機関から多くの来賓のご臨席をいただき親睦を深めた。



がんばろうコールをする森田部長（十和田湖）

平成22年度 第1回商工会女性部員研修会 主張発表青森県大会 ～最優秀賞に山口さん（平川市）～



最優秀賞に輝いた山口さん（平川市）

六月三日～四日の二日間、野辺地町「まかど温泉富士屋ホテル」において第一回商工会女性部員研修会並びに東北六県・北海道商工会女性部員主張発表青森県大会が開催されました。県内から九十八名の女性部員が参加し、主張発表大会では六ブロックからの代表者による女性部の地域振興等の取り組みについて発表があり、平川市商工会女性部の山口正子さんが最優秀賞に輝きました。

また、二日目は6つのグループで、今年度の県下統一事業のテーマである郷土料理について討議を行い、また、今後の気くばり隊の活動内容について意見交換を行いました。

平川市商工会女性部の山口正子さんは七月八日に北海道札幌市「ホテル札幌ガーデンパレス」で開催される東北・北海道ブロック大会に出場します。



講評する米澤審査委員長（RAB）



- ・最優秀賞 山口 正子（平川市）
- ・優秀賞 植村 和子（南郷）
- ・優良賞 木浪 洋子（外ヶ浜町）
- ・敢闘賞 森山 淳子（深浦町）
田中 雅子（六戸町）
松山恵里子（大間町）

（敬称略、カッコ内は商工会名）

平成 22 年度 「地域資源∞全国展開プロジェクト」採択される！！

地域の資源を活かした新商品の開発や観光資源の開発など、全国規模の市場展開を目指す取組を支援する「地域資源∞全国展開プロジェクト」の 22 年度支援プロジェクトが全国で 144 件採択されました。本県商工会地域からはおいらせ町商工会が採択され、地域発の新たな事業展開を支援していく事となりました。

事業費については 800 万円の定額補助事業です。

商工会名	プロジェクト名	事業概要
おいらせ町商工会	“おいらせまんま” ～食ってみなせーか！～ 開発プロジェクト	地域の伝統料理を切り口として、おいらせ町の特徴ある地域食材を活用して、観光客等へ提供できる「おもてなし料理」や地域住民から愛される「ご当地グルメ」の開発を地域飲食店等が一体となって取り組み、食による、おいらせブランドの全国発信を目指す。

新平川市商工会がスタート！！

4 月 1 日に新平川市商工会（古川敏夫会長）が発足した。

旧平賀町、旧尾上町、旧碓ヶ関村商工会は、平成 18 年度から合併協議を重ね、平成 20 年 12 月に合併協議会を設置、平成 21 年 12 月には合併契約を締結し、平成 22 年 3 月に平川市から認可を受けた。

会員数は 688 人（青年部 55 人、女性部 92 人）で県内では三沢市、つがる市に次ぐ会員数となった。新平川市商工会の誕生により、県内の商工会数は 43 となった。



地域提案型地域活性化推進事業実施商工会採択！！事業スタート

本年度本会広域振興等地域活性化事業実施にあたり、「提案する商工会」を積極的に支援するため、「提案型地域活性化推進事業」を、「①農商工連携推進事業」、「②全国展開プロジェクト事業等支援事業」並びに「③新幹線全線開業対策推進事業」、「④地域商店街再生・活性化事業」、「⑤エコ対策推進支援事業」、「⑥開発商品再生支援事業」、「⑦地域貢献アピールプラン策定モデル商工会事業」と7つのテーマで、公募したところ、次の 12 商工会から応募があり、このほど本会地域振興委員会による審査を経て全商工会が事業採択され、実施されることになった。商工会が自ら提案、セミナーや研究会開催等の事業を実施して、地域の活性化等の基盤づくりをすることで、何らかの形で地域の活性化につながることを期待したい。

商工会名	事業区分	事業名	事業総額	委託事業費
南郷商工会	①農商工連携推進事業	農商工連携による新商品開発事業	600,000	500,000
六戸町商工会	①農商工連携推進事業	六戸町農商工連携による新商品開発研究事業	315,750	300,000
七戸町商工会	②全国展開プロジェクト事業等支援事業	農商工連携実現事業	536,600	500,000
佐井村商工会	②全国展開プロジェクト事業等支援事業	キラリと輝くおもてなしができる「佐井ブランド」づくり推進事業	507,430	500,000
十和田湖商工会	③新幹線全線開業対策推進事業	「十和田湖おもてなし塾」開催事業	525,000	490,000
相馬村商工会	③新幹線全線開業対策推進事業	地域再発見観光スポット調査事業	503,000	500,000
鱒ヶ沢町商工会	③新幹線全線開業対策推進事業	「めえど～in 鱒ヶ沢」推進事業	595,620	500,000
平内町商工会	③新幹線全線開業対策推進事業	「平内町観光ボランティアガイドの育成」事業	520,000	500,000
金木商工会	④地域商店街再生・活性化事業	市（いち）による商店街再生・活性化事業	500,420	494,820
平川市商工会	⑦地域貢献アピールプラン策定モデル商工会事業	商工会組織の強化による地域貢献アピールプラン策定事業	237,650	229,210
藤崎町商工会	⑦地域貢献アピールプラン策定モデル商工会事業	藤崎町商工会地域貢献計画策定事業	518,980	500,000
南部町商工会	⑦地域貢献アピールプラン策定モデル商工会事業	南部町商工会アピール事業	800,000	500,000
12 商工会			6,160,450	5,514,030

「もしも」のときに。経営セーフティ共済

(中小企業倒産防止共済)

- ・全国で約30万社が加入
- ・無理のない掛金
月額5,000円～80,000円の
範囲で自由に選択
- ・掛金は
損金または必要経費に
- ・掛金の10倍の範囲内で
最高3,200万円まで貸付け
- ・貸付条件は
無担保・無保証人
- ・一時貸付金制度も利用可能

平成22年7月1日からは、取引先が私的整理（一定条件を満たすもの）を行う場合も「倒産」とし、共済金の貸付けが受けられるようになりました。

(平成23年10月までに実施する内容)

- ・共済金の貸付限度額の引上げ
(3,200万円⇒8,000万円(予定))
- ・掛金の積立限度額の引上げ(320万円⇒800万円(予定))
- ・掛金月額額の引上げ(8万円⇒20万円(予定))
- ・償還期間を貸付額に応じて延長
- ・早期償還手当金の創設



半世紀で加入企業 **100万社** 以上の実績！

退職金は、国がサポートする **中退共制度** をご活用ください。

国の制度だから

安心

国から掛金の助成を受けられます

社外積立だから

簡単

従業員ごとの納付状況や退職金試算額をお知らせします

掛金は全額非課税だから

有利

節税に加え、手数料もかかりません

- パートさんも加入できます
- 適格退職年金制度からの移行先です



詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索